

愛しのマン・レイ MAN RAY OF OUR AFFECTIONS

松本紘佳 (Vn) & 佐藤勝重 (Pf) コンサート ～マン・レイと交流した作曲家たち～

日 時： 2025 年 3 月 9 日 (日) 14:00から1時間程度 (開場は13:30)

会 場： 東京富士美術館 本館 ミュージアムシアター

申 込： 不要、先着順 (当日は13:30までにミュージアムシアター前にお並びください)

料 金： 無料 (ただし、展覧会の入場料金が必要です)

定 員： 150名

出 演： 松本紘佳 (ヴァイオリン)、佐藤勝重 (ピアノ)、小笠原 慧 (ピアノ* / 賛助出演)

内 容： マン・レイと交流のあったエリック・サティをはじめ、ミヨーやストラヴィンスキー等の作曲家の作品を中心に演奏します。
出演は新進気鋭のヴァイオリニスト松本紘佳さんと実力派ピアニストの佐藤勝重さんです。どうぞご期待ください！

曲 目： D.ミヨー／春 (Vn+Pf)、I.ストラヴィンスキー／イタリア組曲 (Vn+ Pf)、E.サティ／梨の形をした3つの小品 (Pf連弾*)、
F.ワグスマン／カルメンファンタジー (Vn+ Pf)

松本紘佳 (ヴァイオリン) Matsumoto Hiroka



2008年ハンガリー・リスト室内合奏団と共演デビュー。2006年ヴィエニャフスキ・リプスキ国際コンクール第2位、2007年全日本学生音楽コンクール全国大会第1位、2009年ユーディ・メニューイン賞(ドイツ・クロンベルクアカデミー) 他を受賞。国内外の一流プロオーケストラと多数共演。2014年度文化庁新進芸術家海外研修制度研修員。2019年オーストリア・ウィーン市音楽芸術大学大学院修士課程最優秀修了、2022年慶應義塾大学卒業、2023年イタリア・シュタウファーアカデミー修了。原田幸一郎、ジェラルド・プーレ、ノア・ベンディックス＝バルグリー、アウグスティン・ハーデリッヒといった著名なヴァイオリニストからアドバイスを受けている。2024年よりアメリカ・クリーブランド音楽院奨学生。現在アメリカと日本を拠点に活動中。使用楽器は、Ryuji Ueno財団(アメリカ)より貸与されている1746年製のガダニーニ。

佐藤勝重 (ピアノ) Sato Katsushige

桐朋女子高等学校音楽科(共学)を首席で卒業後渡仏。その後パリ国立高等音楽院を1等賞、パリ・エコール・ノルマル音楽院の高等演奏家課程を賞賛つき満場一致で卒業。この間、国内外のコンクールに優勝、入賞。またワルシャワで開催された第14回ショパン国際ピアノコンクールに日本代表として選拔され推薦出場を果たした。初ソロCD「ノクチュルヌ」は、15人の作曲家によるノクターンを収録し、レコード芸術誌特選盤に選ばれ大きな反響を呼んだ。近年は室内楽にも力を入れており、日本を代表する弦、管楽器アーティストと全国各地の演奏会で共演し、また、音楽雑誌への執筆やセミナーでの講義、全日本学生音楽コンクールなどの審査員も務め、桐朋学園音楽大学、昭和音楽大学にて後進の指導にも力を入れている。



小笠原慧 (ピアノ* / 賛助出演) Ogasawara Kei



2000年神奈川県出身。4歳よりヤマハ音楽教室に通い、9歳よりピアノを始める。第4回ピアノコンチェルトコンクール第1位(2019)、第48回全国町田ピアノコンクールG部門第3位(2024)、第7回いしかわ国際ピアノコンクール一般部門セミファイナル入選。これまでにピアノを一色由加里、堤裕子、佐藤勝重、エマニュエル・リモルディの各氏に師事。室内楽を川島余里、渡辺麻里、末永匡の各氏に師事。昭和音楽大学ピアノ演奏家コース卒業。